



本社・堺工場 ISO9001・ISO14001認証取得工場 ISO9001 and ISO14001 certified factory

〒590-0908 大阪府堺市堺区匠町20番地1
20-1,TAKUMI-CHO SAKAI-KU SAKAI OSAKA 590-0908 JAPAN
TEL:072-229-0346 FAX:072-229-2174

大阪支店 ISO9001・ISO14001認証取得 ISO 9001 and ISO 14001 certified

〒590-0908 大阪府堺市堺区匠町20番地1
20-1,TAKUMI-CHO SAKAI-KU SAKAI OSAKA 590-0908 JAPAN
TEL:072-229-0347 FAX:072-229-2174

東京支店 ISO9001・ISO14001認証取得 ISO 9001 and ISO 14001 certified

〒130-0013 東京都墨田区錦糸1丁目2番1号アルカセントラル5階
TOKYO BRANCH ARCA CENTRAL 5F,2-1,1-CHOME KINSHI SUMIDA-KU TOKYO 130-0013 JAPAN
TEL:03-6456-1410 FAX:03-6456-1412



20-1,TAKUMI-CHO
SAKAI-KU SAKAI OSAKA 590-0908
JAPAN

最新情報は
ホームページへ

右記QRコードより
直接アクセスができます。



日本伸銅株式会社

製品カタログ

NIPPON SHINDO CO.,LTD. PRODUCT GUIDE

COPPER ALLOY ROD
COPPER ALLOY WIRE
HERO BRONZE
DEZINCIFICATION-RESISTANT BRASS ROD
FORGED PRODUCTS



目次 contents

銅合金の棒 (JIS H 3250) ▶ 3-6

Copper alloy rod

棒の種類 Type ▶3

棒の化学成分 Chemical composition ▶4

棒の機械的性質 Mechanical properties ▶4-5

棒の径又は対辺距離の許容差 Dimensional tolerance ▶6

棒の製造範囲 Production range ▶6

棒端末の面取り Chamfer ▶6

銅合金の線 (JIS H 3260) ▶ 7-8

Copper alloy wire

線の種類 Type ▶7

線の化学成分 Chemical composition ▶7

線の機械的性質 Mechanical properties ▶8

線の径又は対辺距離の許容差 Dimensional tolerance ▶8

線の製造範囲 Production range ▶8

線のコイル内径および1束重量 Inner diameter and weight per bundle ▶8

ヒーローブロンズ (耐摩耗性銅合金棒) ▶ 9

Hero Bronze (Wear-resistant alloy)

HCシリーズ (耐脱亜鉛腐食快削黄銅棒) ▶10

HC series (Dezincification-resistant brass rod)

eBシリーズ (鉛レス黄銅棒、低鉛黄銅棒) ▶11

eB series (Lead-free brass)

シリコン系鉛レス黄銅棒 (SSB) ▶12

Lead-free silicon brass

鍛造品 ▶12

Forged products

快削黄銅棒質量表 ▶12

Brass rod mass table

製造工程 ▶14

Manufacturing process

BCP (事業継続計画) ▶14

Business continuity plan



製品ラインナップ

棒									
頁	名称	JIS 合金番号	合金名	主要成分 (%)					
				Cu	Pb	Sn	Bi	その他	Zn
P3	快削用黄銅棒	C3601	4M	61.3	3.0	—	—	—	残部
			4L	60.5	2.3	—	—	—	残部
		C3602	4H	60.5	3.2	—	—	—	残部
			4J	60.5	2.15	—	—	—	残部
		C3603	4Q	59.5	3.0	—	—	—	残部
		C3604	4K	59.5	3.2	—	—	—	残部
			4S	58.5	3.4	—	—	—	残部
			K33	59.5	3.3	—	—	—	残部
P3	鍛造用黄銅棒	C3771	4R	59.3	1.9	—	—	—	残部
			C17	59.5	1.7	—	—	—	残部
P3	ネーバル黄銅棒	C4641	ネB	60.5	0.50以下	0.75	—	—	残部
P3	高力黄銅棒	C6782	コA	59.5	0.50以下	0.3以下	—	Al0.6 Fe0.3 Mn2.0	残部
P9	耐摩耗性銅合金棒	—	HB-71	Mn-Si 系の耐摩耗性銅合金					残部
		—	HB-91						残部
		—	HB-92						残部
		—	HB-71L	Mn-Si系の耐摩耗性銅合金 (鉛レス・カドミウムレス対応)					残部
		—	HBS						残部
P10	耐脱亜鉛腐食黄銅棒	C3531	HC-25	62.0	2.3	1.2	—	0.1	残部
			HC-50	62.3	2.8	0.5	—	0.4	残部
			HC-60	62.0	2.1	2.0	—	0.6	残部
			HC-80	62.4	2.4	0.4	—	0.1	残部
P11	鉛レス黄銅棒	C6801	eB-FC	59.5	0.01以下	0.25	2.2	—	残部
			eB-FO	58.5	0.01以下	0.25	1.9	—	残部
		C6802	eB-HC	61.7	0.01~0.10	1.1	2.0	0.1	残部
	低鉛黄銅棒	—	eB-02	58.1	0.2以下	—	—	—	残部

※各種別途カドミウムレス材もございます。(ビスマス系鉛レス・カドミウムレス快削黄銅棒ならびに低鉛黄銅棒についてはカドミウムレス材対応材です。)

線							
頁	名称	JIS 合金番号	合金名	主要成分 (%)			
				Cu	Pb	その他	Zn
P7	黄銅線	C2600	7B	70.0	0.02以下	—	残部
		C2700	6G	65.0	0.02以下	—	残部
	ニップル用黄銅線	C3501	4N	62.0	1.2	—	残部
		C3602	4H	60.5	3.2	—	残部
			4J	60.5	2.15	—	残部
		C3604	4K	59.5	3.2	—	残部
			4S	58.5	3.4	—	残部

※表中の成分値は代表値です。記載のない添加元素や不純物元素を含みます。

銅合金の棒 (JIS H 3250)

銅合金の棒 (JIS H 3250)

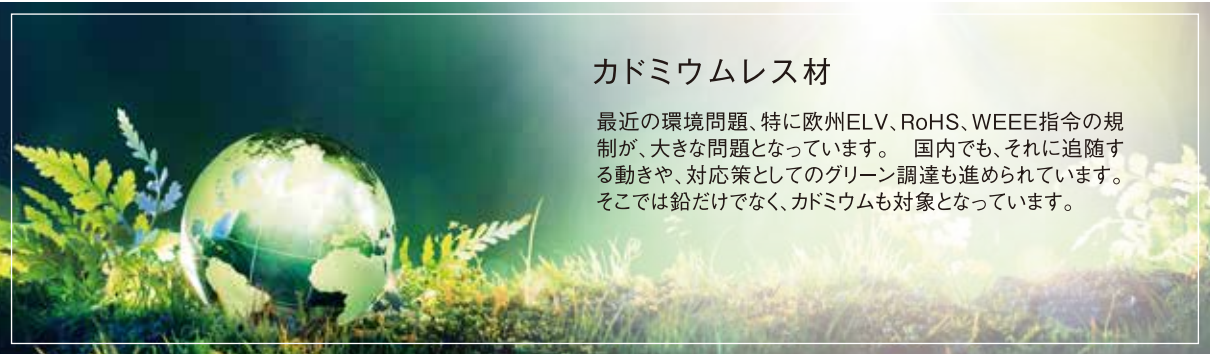
棒の種類

名 称	JIS 合金番号	合 金 名	加 工 性								
			施 削	穴 あ け		ね じ 切	ロー レット	か し め	転 造	冷 鍛	熱 鍛
				太穴	細穴						
快削黄銅棒	C3601B	4M	◎	○	○	◎	◎	○	○		
		4L	○	○	☆	○	○	◎	◎	○	○
	C3602B	4H	◎	○	○	◎	◎	○	○		
		4J	○	○	☆	○	○	◎	◎	☆	○
	C3603B	4Q	◎	◎	○	◎	○	☆	☆		
	C3604B	4K	◎	◎	○	◎	○	☆	☆		
		4S	◎	◎	◎	◎	○				

※各種のカドミウムレス材もご指定頂けます。 ◎優良 ○良好 ☆使用条件に注意を要す。

名 称	JIS 合金番号	合 金 名	特色、用途例
鍛造用黄銅棒	C3771B	4R	熱間鍛造性と被削性がよい。 バルブ、機械部品など。
ネーバル黄銅棒	C4641B	ネB	耐食性特に耐海水性がよい。 船舶用部品、シャフトなど。
高 力 黄 銅 棒	C6782B	コA	強度が高く、熱間鍛造性及び耐食性がよい。 船舶用プロペラ軸、ポンプ軸など。
黄 銅 棒	C2600B	7B	冷間鍛造性及び転造性がよい。 機械部品、電気部品など。
	C2700B	6G	

※各種のカドミウムレス材もご指定頂けます。



カドミウムレス材

最近の環境問題、特に欧州ELV、RoHS、WEEE指令の規制が、大きな問題となっています。 国内でも、それに追従する動きや、対応策としてのグリーン調達も進められています。そこでは鉛だけでなく、カドミウムも対象となっています。

棒の化学成分

名 称	JIS 合金番号	合金名	化 学 成 分 (%)							
			Cu	Pb	Fe	Al	Mn	Fe+Sn	その他	Zn
快削黄銅棒	C3601	4M	61.3	3.0	0.30以下	—	—	0.50以下	—	残部
		4L	60.5	2.3	0.15以下	—	—	0.20以下	—	残部
	C3602	4H	60.5	3.2	0.35以下	—	—	0.6以下	—	残部
		4J	60.5	2.15	0.35以下	—	—	0.6以下	—	残部
	C3603	4Q	59.5	3.0	0.35以下	—	—	0.6以下	—	残部
	C3604	4K	59.5	3.2	0.40以下	—	—	0.7以下	—	残部
		4S	58.5	3.4	0.40以下	—	—	0.7以下	—	残部
		K33	59.5	3.3	0.40以下	—	—	0.7以下	—	残部
		C25	59.5	2.5	0.40以下	—	—	0.7以下	—	残部
	C3771	4R	59.3	1.9	0.40以下	—	—	0.7以下	—	残部
鍛造用黄銅棒		C17	59.5	1.7	0.40以下	—	—	0.7以下	—	残部
ネーバル黄銅棒	C4641	ネB	60.5	0.50以下	0.20以下	—	—	—	Sn0.75	残部
高力黄銅棒	C6782	コA	59.5	0.50以下	0.3	0.6	2.0	—	—	残部
黄銅棒	C2600	7B	70.0	0.04以下	0.05以下	—	—	—	—	残部
	C2700	6G	65.0	0.04以下	0.05以下	—	—	—	—	残部

棒の機械的性質 1-1

名 称	製品記号	合金名	仕 上	径又は最小対辺 距離の区分mm	引張試験		硬さ試験
					引張強さ N/mm²	伸び%	ビッカース HV
快削黄銅棒	C3601BD-0	4M 4L	引 抜	4.0以上 6.0未満	295以上	15以上	—
				6.0以上 65以下	295以上	25以上	—
				4.0以上 50以下	345以上	—	95以上
				4.0以上 20以下	450以上	—	130以上
	C3602BE-F	4H 4J	押 出	20以上 120以下	315以上	—	75以上
			引 抜	4.0以上 65以下	315以上	—	75以上
	C3603BD-0	4Q	引 抜	4.0以上 6.0未満	315以上	15以上	—
				6.0以上 65以下	315以上	20以上	—
				4.0以上 50以下	365以上	—	100以上
				4.0以上 20以下	450以上	—	130以上

棒の機械的性質 1-2

名 称	製品記号	合金名	仕 上	径又は最小対辺 距離の区分mm	引張試験		硬さ試験 ピッカース HV
					引張強さ N／mm ²	伸び%	
快削黄銅棒	C3604BE-F	4K 4S K33 C25	押 出	20以上 120以下	335以上	—	80以上
	C3604BD-F		引 抜	4.0以上 65以下	335以上	—	80以上

棒の機械的性質 2

名 称	製品記号	合 金 名	仕 上	径又は最小対辺 距離の区分mm	引張試験	
					引張強さ N／mm ²	伸び%
鍛造用黄銅棒	C3771BE－F	4R C17	押 出	20以上 120以下	315以上	15以上
	C3771BD－F		引 抜	4.0以上 65以下	315以上	15以上
ネーバル黄銅棒	C4641BE－F	ネB	押 出	20以上 120以下	345以上	20以上
	C4641BD－F		引 抜	4.0以上 6.0未満	375以上	10以上
				6.0以上 65以下	375以上	20以上
高力黄銅棒	C6782BE－F	コA	押 出	20以上 50以下	460以上	20以上
				50を超え 120以下	400以上	20以上
	C6782BD－F		引 抜	7.0以上 65以下	490以上	15以上

径又は対辺距離の許容差

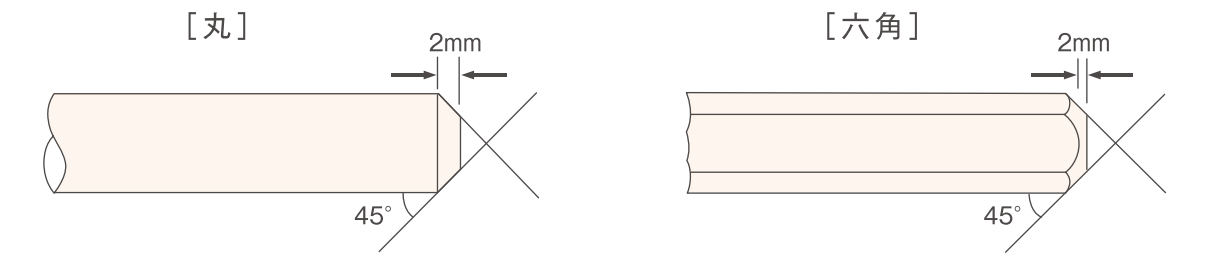
径又は 対辺距離の 区分(mm)	引抜棒			径又は 対辺距離の 区分(mm)	押出棒	
	丸形	正六角形	正方形		(±) で指定する場合	(+) で指定する場合
		R付き正六角形	長方形		丸形 正六角形 R付き正六角形 正方形 長方	丸形 正六角形 R付き正六角形 正方形 長方形
6以下	0～－0.03	0～－0.05	±0.05	20以上 30以下	±0.30	+0.6～0
6を超え 10以下			±0.07	30を超え 35以下	± 1%	+ 2%～0
10を超え 20以下	0～－0.05	0～－0.06	±0.10	35を超え 40以下		
20を超え 30以下	0～－0.08	0～－0.08	±0.14	40を超え 50以下		
30を超え 35以下		0～－0.12		50を超え 60以下		
35を超え 42以下	0～－0.10	0～－0.20	±0.16	60を超え 70以下		
42を超え 50以下	0～－0.10	0～－0.20	—	70を超え 80以下		
50を超え 55以下	0～－0.12	0～－0.6%	—	80を超え 120以下		
55を超え 60以下	0～－0.12	—	—			
60を超え 65以下	0～－0.15					

棒の製造範囲

形状	引抜棒		押出棒
	径又は対辺距離	長さ	径又は対辺距離
丸	4 以上65以下	2,000以上4,000以下 ただし、径または対辺 距離7未満は3,000以下	20以上120以下
六角	4.5以上55以下		20以上 80以下
四角	4 以上42以下		20以上 70以下

※R付六角棒、平角棒、異形棒についてはご相談ください。
※黄銅棒(C2600B、C2700B)の製造範囲については、ご相談ください。
※押出棒の長さについては、ご相談ください。

面取り 標準仕様



銅合金の線 (JIS H 3260)

線の種類

名 称	JIS合金番号	合金名	特色、用途例
黄銅線	C2600W	7B	展延性・冷間鍛造性及び転造性がよい。 びょう、小ねじ、ピン、ばね、金網など。
	C2700W	6G	
快削黄銅線	C3602W	4H・4J	被削性に優れる。C3602は展延性もある。 ボルト、ナット、小ねじ、電子部品、カメラ部品など。
	C3604W	4K・4S	
ニップル用黄銅線	C3501W	4N	被削性及び冷間鍛造性がよい。 自転車のニップル、ホーマーナットなど。

※各種のカドミウムレス材もご指定頂けます。

線の化学成分

JIS 合金番号	合金名	化 学 成 分 (%)							
		Cu	Pb	Fe	Fe+Sn	Mn	Al	Ni	Zn
C2600W	7B	70.0	0.02以下	0.02以下	－	0.02以下	0.02以下	0.02以下	残部
C2700W	6G	65.0	0.02以下	0.02以下	－	0.02以下	0.02以下	0.02以下	残部
C3602W	4H	60.5	3.2	0.35以下	0.6 以下	－	－	－	残部
	4J	60.5	2.15	0.35以下	0.6 以下	－	－	－	残部
C3604W	4K	59.5	3.2	0.40以下	0.7 以下	－	－	－	残部
	4S	58.5	3.4	0.40以下	0.7 以下	－	－	－	残部
C3501W	4N	62.0	1.2	0.05以下	0.10以下	－	－	－	残部

線の機械的性質

製品記号	合金名	質別	径又は対辺距離mm	機械的性質	
				引張強さ N/mm ²	伸び%
C2600W－1/8H	7B	1/8H	2.0以上 8.0以下	345 ～ 440	10 以上
C2600W－1/4H		1/4H	2.0以上 7.0以下	390 ～ 510	5 以上
C2600W－1/2H		1/2H	2.0以上 6.0以下	490 ～ 610	－
C2600W－3/4H		3/4H	2.0以上 6.0以下	590 ～ 705	－
C2700W－1/8H	6G	1/8H	2.0以上 8.0以下	345 ～ 440	10 以上
C2700W－1/4H		1/4H	2.0以上 7.0以下	390 ～ 510	5 以上
C2700W－1/2H		1/2H	2.0以上 6.0以下	490 ～ 610	－
C2700W－3/4H		3/4H	2.0以上 6.0以下	590 ～ 705	－
C3602W－F	4H 4J	F	4.0以上 9.0以下	315 以上	－
C3604W－F	4K 4S	F	4.0以上 9.0以下	335 以上	－
C3501W－1/2H	4N	1/2H	2.0以上 7.5以下	345 ～ 440	10 以上
C3501W－H		H	2.0以上 6.0以下	420 以上	－

線の寸法許容差（一般用）

標準許容差 表示:H3260 C○○○○W		片側マイナス許容差 表示:H3260 C○○○○WU		標準許容差 表示:H3260 C○○○○WT 単位mm	
径又は 対辺距離 (mm)	許容差 mm	径又は 対辺距離 (mm)	許容差 mm	径又は 対辺距離 (mm)	許容差 mm
	丸		丸		丸
2以上 3以下	±0.02	2以上 3以下	0～－0.04	2以上 3以下	＋0.04～0
3を超え 6以下	±0.03	3を超え 6以下	0～－0.06	3を超え 6以下	＋0.06～0
6を超え 9以下	±0.05	6を超え 9以下	0～－0.10	6を超え 9以下	＋0.10～0

線の製造範囲

質別 合金名	F	1/8H	1/4H	1/2H	3/4H	H
7B 6G	－	2.0～8.0	2.0～7.0	2.0～6.0	2.0～6.0	－
4H 4J	4.0～9.0	－	－	－	－	－
4K 4S	4.0～9.0	－	－	－	－	－
4N	－	－	－	2.0～7.5	－	2.0～6.0

線のコイル内径および1束重量

径または対辺距離mm	コイル内径mm	1束重量kg
2.0以上9.0以下	500	50 ， 100
	650	

※表中の1束重量は標準ですので、これ以外のもの、およびキャリア取りについてもご相談ください。

ヒーローブロンズ（耐摩耗性銅合金棒）

商標登録第6108328号

ヒーローブロンズシリーズは、強度が高く、耐摩耗性に優れた、摩擦・摺動部材に適する高力系銅合金です。熱間鍛造性、被削性等、加工性および耐食性がよく、その総合特性はアルミニウム青銅、りん青銅に匹敵し、価格的には、それらよりはるかに経済的です。摩擦、摺動部材、軸受、油圧部品、ギア、ブッシュ、電子制御弁部品等に適しています。 ※各種のカドミウムレス材もご指定頂けます。

合金ラインナップ

合金名	特色
HB-71	加工性良好な耐摩耗性銅合金
HB-91	高強度の耐摩耗性銅合金
HB-92	高強度・かしめ性良好な耐摩耗性銅合金
HB-71L	HB-71のスペックを踏襲した鉛レス耐摩耗性銅合金
HBS	鉛レス・カドミウムレス 耐摩耗性超高強度銅合金

製造範囲

単位mm

合金名	仕上	形状	径又は対辺距離	長さ
HB-71・HB-71L	押出	丸	20 以上 120 以下	2,000 ～ 4,000
	引抜	丸	6 以上 65 以下	
HB-91	押出	丸	20 以上 120 以下	
		六角	20 以上 80 以下	
		四角	20 以上 70 以下	
	引抜	丸	20 以上 65 以下	
HB-92	押出	丸	20 以上 120 以下	
		六角	20 以上 80 以下	
		四角	20 以上 70 以下	
	引抜	丸	20 以上 65 以下	
HBS	押出	丸	30 以上 120 以下	
	引抜	丸	20 以上 70 以下	

機械的性質

合金名	仕上	径mm		引張試験			硬さ HV
				引張強さ N/mm ²	耐力 N/mm ²	伸び %	
HB-71	押出	20以上	120以下	345以上	255以上	20以上	85以上
	引抜	6以上	30以下	470以上	345以上	15以上	130以上
		30を超え	65以下	440以上	315以上	18以上	130以上
HB-91	押出	20以上	50以下	540以上	440以上	10以上	160以上
		50を超え	100以下	540以上	410以上	15以上	160以上
		100を超え	120以下	490以上	370以上	15以上	150以上
	引抜	20以上	65以下	600以上	450以上	5以上	165以上
HB-92	押出	20以上	120以下	345以上	255以上	20以上	100以上
	引抜	20以上	65以下	500以上	270以上	5以上	130以上

※ HBSとHB-71Lの内容についてはお問合せください。

径又は対辺距離の許容差

単位mm

径又は対辺距離	許容差	
	冷間引抜(丸)	熱間押出(丸、六角、四角)
6以上 10以下	±0.06	—
10を超え 20以下	±0.08	
20を超え 35以下	±0.10	±0.4
35を超え 50以下	±0.15	±0.8
50を超え 60以下	±0.18	±1.0
60を超え 65以下	±0.20	±1.2
65を超え 70以下	—	±1.2
70を超え 80以下		±1.4
80を超え 120以下		±2.0%

※ HBSの内容についてはお問合せください。



詳しくはヒーローブロンズ
カタログをご覧ください。

HCシリーズ（耐脱亜鉛腐食快削黄銅）

HCシリーズは水中、とくに高温の水中での脱亜鉛腐食に対して、極めて強い抵抗性のある黄銅材です。給水・給湯金具、湯沸器部品、温水器部品、その他、水・温水用バルブ、接手金具、ケレップ等に適します。

合金ラインナップ

	合金名	特色
切削用	HC-10	優れた耐脱亜鉛性と快削性を実現
	HC-50	切削性に優れ、HC-10 より更に耐脱亜鉛性の向上を実現
鍛造用	HC-20	優れた耐脱亜鉛性と鍛造性を実現
	HC-60	HC-20より優れた耐脱亜鉛性能と耐エロージョン・コロージョン性能を実現
環境対応	HC-25	鍛造性に優れた環境対応合金（ニッケルレス）
	HC-80	切削性に優れた環境対応合金（ニッケルレス）
	eB-HC	鉛を含まない環境対応合金（鉛レス）

化学成分（%）

	合金名	Cu	Pb	Fe	Sn	その他	Zn
切削用	HC-10	61.0	3.0	0.35以下	0.5	0.4	残部
	HC-50	62.3	2.8	0.35以下	0.5	0.4	残部

	合金名	Cu	Pb	Fe	Sn	その他	Zn
鍛造用	HC-20	60.0	2.0	0.35以下	0.5	0.4	残部
	HC-60	62.0	2.1	0.35以下	2.0	0.6	残部

	合金名	Cu	Pb	Fe	Sn	Ni	その他	Zn
ニッケルレス	HC-25	62.0	2.3	0.3以下	1.2	0.1以下	0.1	残部
	HC-80	62.4	2.4	0.3以下	0.4	0.1以下	0.1	残部

	合金名	Cu	Pb	Fe	Sn	Bi	P	Ni	Cd	Zn
鉛レス	eB-HC	61.7	0.01～0.10	0.20以下	1.1	2.0	0.2以下	0.1以下	0.0075以下	残部

製造範囲

単位mm

仕上	形状	径又は対辺距離	長さ
引抜	丸	4 以上 65以下	2,000～4,000
	六角	4.5以上 50以下	
押出	丸	20 以上 120以下	
	六角	20 以上 80以下	



詳しくはHCシリーズ
カタログをご覧ください。

径又は対辺距離の許容差

単位mm

径又は対辺距離	許容差				
	丸(引抜棒)	丸(押出棒)	六角(引抜棒)	六角(押出棒)	
4以上 10以下	0 ～－0.03	—	0 ～－0.05	—	
10を超え 20以下	0 ～－0.05		0 ～－0.06		
20を超え 30以下	0 ～－0.08	±0.30	0 ～－0.08	±0.30	
30を超え 35以下		± 1%	0 ～－0.12	± 1%	
35を超え 50以下	0 ～－0.10		0 ～－0.20		
50を超え 60以下	0 ～－0.12		—		
60を超え 65以下	0 ～－0.15				
65を超え 80以下	—	—	—	—	
80を超え 120以下					

eBシリーズは、環境負荷物質（鉛&カドミウム）を含まない鉛レス黄銅棒です。当社ではお客様から求められる様々な特性（切削性、鍛造性、耐脱亜鉛性、耐摩耗性、リサイクル性など）に対応した優れた鉛レス・カドミウムレス黄銅棒をラインナップしております。お客様の要望にお応えする、様々なご提案が可能です。

合金ラインナップ

合金名	特色
eB-FC	C3604・C3602 の代替となる鉛レス・カドミウムレス快削黄銅棒
eB-FO	C3771 の代替となる鉛レス・カドミウムレス鍛造用黄銅棒
eB-HC	C3531 の代替となる鉛レス・カドミウムレス耐脱亜鉛黄銅棒
eB-02	リサイクル性と切削性を両立させた低鉛・カドミウムレス黄銅棒



詳しくはeBシリーズ (鉛レス) カタログをご覧ください。

化学成分 (%)

相当JIS	合金名	Cu	Bi	Sn	P	Pb	Zn	Fe	Cd	Ni
C6801	eB-FC	57.0～64.0	0.5～4.0	0.1～2.5	0.2以下	0.01以下	残部	0.50以下	0.0075以下	—
C6801	eB-FO	57.0～64.0	0.5～4.0	0.1～2.5	0.2以下	0.01以下	残部	0.50以下	0.0075以下	—
C6802	eB-HC	57.0～64.0	0.5～4.0	0.1～3.0	0.2以下	0.01～0.10	残部	0.30以下	0.0075以下	0.1以下
C6820	eB-02	57.0～59.0	—	0.3以下	—	0.20以下	残部	0.30以下	0.0075以下	—

製造範囲

単位mm

合金名	仕上	形状	径又は対辺距離	長さ	備考
eB-FC	押出	丸	28 以上 120以下	ASK*	
	引抜	丸	3.0以上 80以下	2,000～4,000	
		六角	4.0以上 50以下		
eB-FO	押出	丸	28 以上 120以下	ASK*	
	引抜	丸	3.0以上 80以下	2,000～4,000	
		六角	4.0以上 50以下		
eB-HC (焼鈍なし)	押出	丸	28 以上 120以下	ASK*	
	引抜	丸	14 以上 50以下	2,000～4,000	
		六角	22 以上 44以下		R付限定
eB-HC (特殊焼鈍材)	引抜	丸	14 以上 50以下		
		六角	22 以上 44以下		R付限定

※上記製造範囲外のサイズについては、ご相談ください。
※押出棒の長さについては、ご相談ください。

JIS規格C6932相当の合金「SSB」(スーパーシリコンプラス)をラインナップ致しました。優れた加工性を有し、さらに高強度、高耐食、耐摩耗を実現した合金となっております。昨今、話題になっているRoHS規制やELV規制などの環境規制をクリアしております。お客様のニーズに合わせたご提案をさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

鍛造品

鍛造用黄銅、ヒーローブロンズ(耐摩耗性銅合金:HB-71,HB-92など)、耐脱亜鉛腐食快削黄銅(HC-20、HC-60など)の各種精密型鍛造部品です。(用途例:油圧部品、水栓部品、ガス部品、空調部品、電子部品)

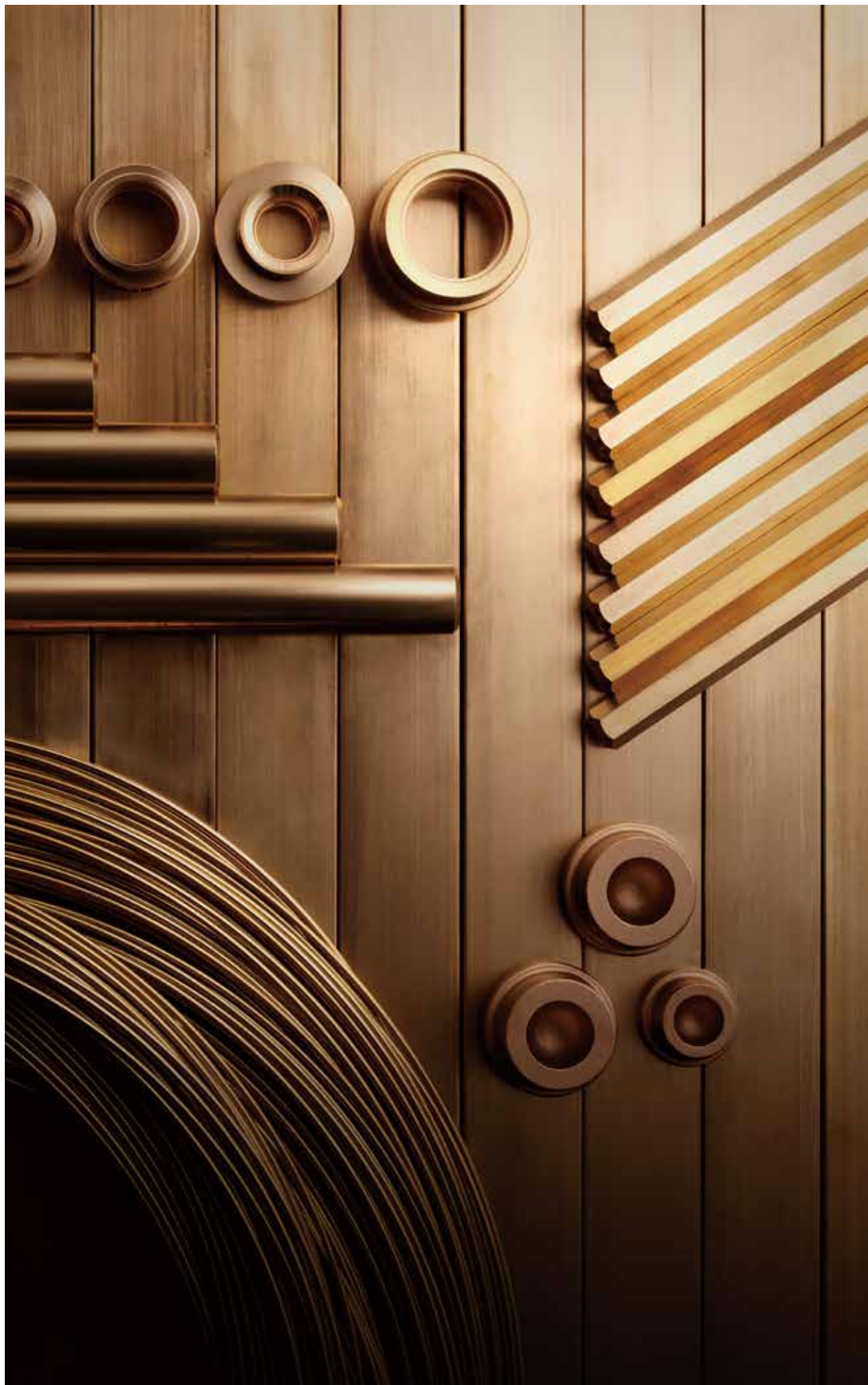
鍛造品の製造範囲

1個あたりの重量	型割線に平行な長さの最大
1kg以下	80mm

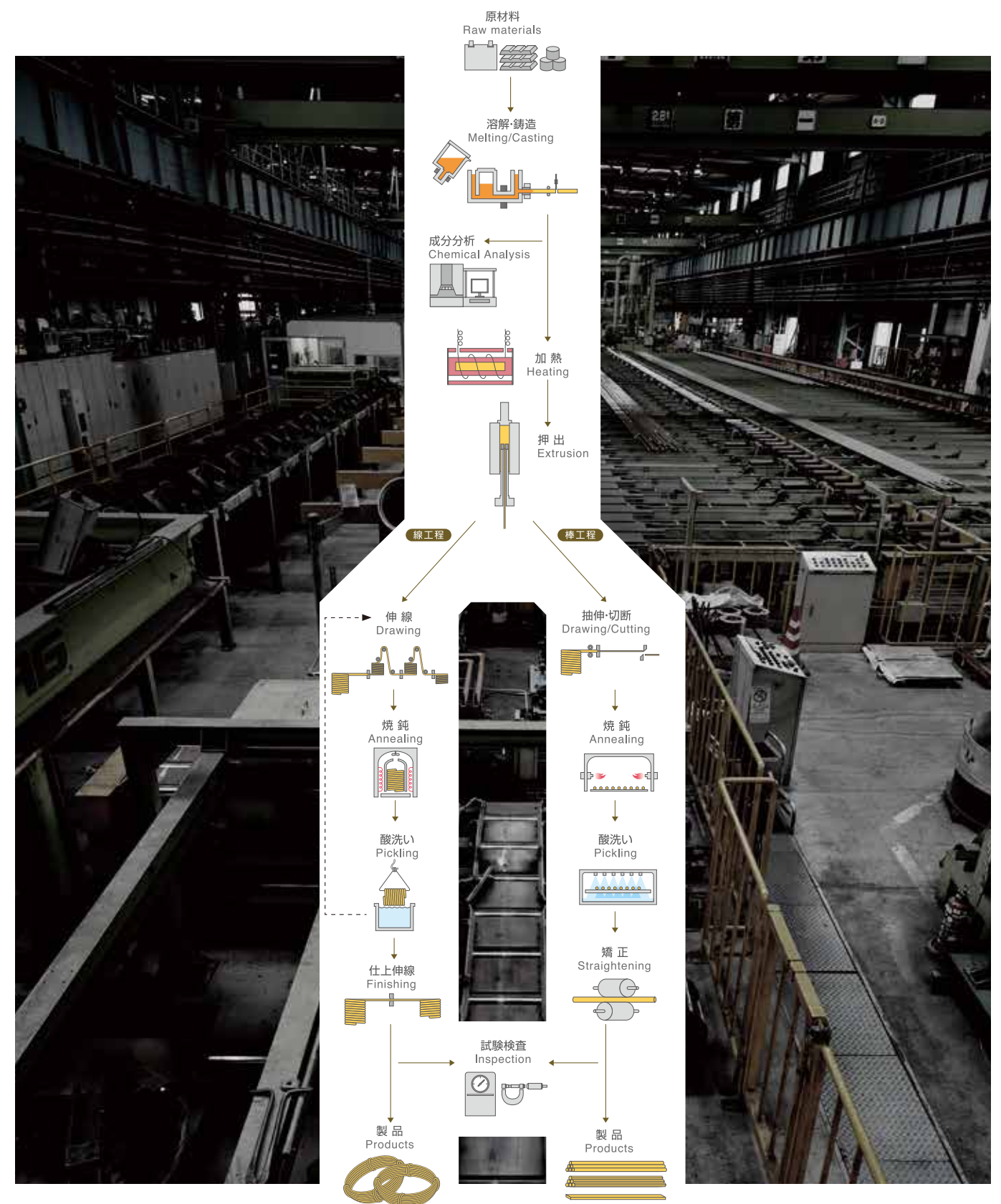
快削黄銅棒質量表 棒1mあたりの重量(kg)

「C3601、C3602、C3603、C3604」

寸法 mm	丸形	六角形	寸法 mm	丸形	六角形
2	0.0267	—	23	3.53	3.89
2.5	0.0417	—	24	3.85	4.24
3	0.0600	0.0662	25	4.17	4.60
3.5	0.0818	0.0902	26	4.51	4.98
4	0.107	0.118	27	4.87	5.37
4.5	0.135	0.149	28	5.23	5.77
5	0.167	0.184	29	5.61	6.19
5.5	0.202	0.223	30	6.01	6.62
6	0.240	0.265	32	6.84	7.54
7	0.327	0.361	35	8.18	9.02
8	0.427	0.471	36	8.65	9.54
9	0.541	0.596	38	9.64	10.6
10	0.668	0.736	40	10.7	11.8
11	0.808	0.891	41	11.2	12.4
12	0.961	1.06	42	11.8	13.0
13	1.13	1.24	45	13.5	14.9
14	1.31	1.44	46	14.1	15.6
15	1.50	1.66	48	15.4	17.0
16	1.71	1.88	50	16.7	18.4
17	1.93	2.13	60	24.0	26.5
18	2.16	2.39	70	32.7	36.1
19	2.41	2.66	80	42.7	47.1
20	2.67	2.94	90	54.1	—
21	2.94	3.25	100	66.8	—
22	3.23	3.56	120	96.1	—



製造工程



BCP (事業継続計画)

日本伸銅では、大規模地震やそれに伴う火災、津波、また、広域停電発生等の多大な影響を及ぼすインシデントに対して、製品の供給の継続あるいは早期に供給を再開できるようにするため、BCP(事業継続計画)を策定しております。